

ボランティア・市民活動情報誌

Comvo

Communication & Voluntary

2026

10.11月号

vol.305

So you can help out
with the festival, too!

お祭りの手伝いも
できるんだね!



特集

「出会いをつなぐ 広げるチカラ」

こどもたちが安心して 自分の花を咲かせる居場所に

NPO法人 ろーたす

5

学生・若者が取り組むボランティア活動交付団体へ突撃取材 まずはおたかひごはんから
まんぶくごはん

5

Pick up!ボランティア こどもたちが夢中になる“おはなし”
都島おはなしサークル「シフカ・ブルカ」

6

おいでよ!地域のこどもたち 「今日のごはんはな～に？」
ホイミこども食堂 こどもの笑顔があふれる みんなの食堂



出会いをつなぐ
広げるチカラ

2026 COMVO

こどもたちが安心して 自分の花を咲かせる居場所に

団体名

NPO法人
ろーたす

自分の可能性を
最大限に発揮できる人に



少子化の影響でこどもたちの数が年々減少する一方で、不登校のこどもの数は年々増加しています。その背景には複雑な課題が絡み合い、単に“学校に行くか行かないか”という選択だけではありません。

あびこ駅から10分ほど歩いたところにある一軒家で活動する『NPO法人ろーたす』は、小学生から高校生を対象とした不登校のサポートを中心に、こどもたちが自分の可能性を最大限に発揮できる環境を提供しています。こどもたちの小さな変化を見逃さず、関わりの積み重ねを大切にす支援は、地域の中で確かな居場所として根づいています。

今回は、活動そのものやこどもたちの今と未来に対する想いについて、理事長の松下祥貴さんまつした しょうきに話を伺いました。

『NPO法人ろーたす』の はじまり

『NPO法人ろーたす』(以下、『ろーたす』)の理事長を務める松下祥貴さんまつした しょうき(以下、松下山)は、学生時代にテレビで放送されていた熱血教師ドラマの主人公に憧れ教員をめざしていました。ですが、教員採用試験の直前、松下山さんの歩みは大きく変

わります。そこには松下山さんのこれまでの境遇や経験がありました。

「幼い頃から持病を抱え、父子家庭で育った自分自身が、周りの人に助け、支えてもらいながら生活をしてきたこと。そして、周りの友人もひとり親など複雑な環境に揉まれながらも一生懸命に生活をしている友人も見てきたなかで、一番困っているこどもの役にたてる仕事をしたい」と考え、

児童養護施設で働くことを決意しました」と、松下さん。

入職当時は、不登校のこどもが増加傾向にあるという社会課題を耳にすることが多く、しだいに勤務していた施設内でも不登校のこどもたちの存在が目立つようになりました。「施設にいながら、学校に行くことができないこどもたちには居場所なんてないんです」と、松下さんは言葉をこぼします。「施設ではこどもが全員通学する前提で職員のスケジュール管理をしているので、学校に行くよう声をかけられている光景を見ることもあります。また、複雑な家庭環境で育ち、愛着の形成ができていないため学校に行っても友だちがつくれない。家庭にも帰れない。」この子たちの生きる楽しみってなんなんやろうか?と疑問をもったときにフリースクールの存在を知り、自ら勉強し、自身で活動を立ち上げることにしました」と、3年間の児童養護施設での勤務を経て、2019年に『ろーたす』を設立することとなった経緯を、丁寧振り返ります。

こどもの変化をうみだす 関わりの積み重ね

『ろーたす』は、小学生から高校生までの不登校支援を中心に、こどもが抱える多様な課題に応じて事業を展開してきました。月曜日から金曜日に開校するフリースクールでは、学習機会の確保を目的に、教科学習はもちろん、自然体験活動や四季に合わせた行事を企画するなど、他団体との協働を通じて、こどもたちが安心して過ごせる居場所を提供しています。「私たちは、こどもたちのアセスメントを大切にしています。こどもたちの日々の様子を観察し、どのような力が必要なのかを見極め、活動を組み立てています。ただし、こどもと



体験学習の中で力を養います

の距離が遠くとは思いを捉えることはできません。だからこそ、人間関係を築くことも重視しています。そのため、スタッフやボランティアは、勉強でも遊びでも、こどもと同じ目線で一緒に取り組むことで、自然と距離が縮まり、こどもの表情や言葉の背景が見えてくるようになります」と、松下さん。些細な出来事や何気ないひと言、ふとした場面が、こどもにとっては大きな変化のきっかけになることがあります。その「きっかけ」をどう生み出すかは、日々の関わりの積み重ねの中で探っていくものです。

『ろーたす』ではその他にも、外に出られないこどもに対する家庭訪問や、学習のつまづきの背景を可視化する学習アセスメント、生活背景に関わらず誰でも自由に過ごせる居場所の運営、保護者同士が支え合うコミュニティ運営など、こどもと家庭を多方面から支える取り組みが整えられています。

また、支援の意図や想いの共有をするために保護者との日々のコミュニケーションも欠かせません。「人は、テストの点数や身長のような『見える

変化』は評価しやすい一方で、笑顔や元気さといった『雰囲気の変化』は気づきにくいものです。だからこそ、その小さな変化を言葉にして保護者へ伝えることを大切にしています」と、松下さん。毎日一人の保護者へ連絡し、家庭での様子と活動中の様子を丁寧に関有することを続けています。その積み重ねにより、『ろーたす』に通うことをきっかけに、「明るくなった」「元気になった」といった声が保護者から寄せられています。

異年齢だからこそ学びも



代表の使命感と、社会につながる 居場所としての役割

8年目を迎えた『ろーたす』には、多くのこどもが通い、ボランティアや地



卒業生がグループを立ち上げこども食堂を運営

域の団体が活動を支えてきました。『こどもたちが元気になつていく姿を見るのは大きな喜びですが、人の人生に関わる以上、無責任なことではできないと強く感じています。こどもたちに関わるスタッフの気持ち、卒業生にとつての存在意義など、一人ひとりがどのように『ろーたす』を受け止めているのかを常に意識しています』と、松下さんの中に自然と生まれた責任感も、活動を継続する確かな原動力となっています。

そんな松下さんも、学校でしか得ら

れない学びが多くあることを理解しており、決して学校に行かなくてよいと考えているわけではありません。『学校に通えるのであれば行くことが望ましいと思っています。活動の対象は高校生までですが、中学の卒業時期に社会へ送り出していくようにもしています。こどもたちが自分の人生を少しでも楽しくできる力を身につけるためには、学校に行く・行かないという選択を含めたさまざまなプロセスがあつて良いと思います』と、いずれ社会に出たときに誰もが自分自信をもち、諦めない社会をつくることをめざしたい。その理念こそが『ろーたす』の根幹です。

こどもたちが安心して戻ってくる事ができる「スタート地点」として存在し、本来生きる場所である社会へ向かう道の途中で背中を支えること。こどもたちが再び歩き出すための居場所であり続けることが、『ろーたす』の存在意義だといえます。

こどもたちが 自分らしい花を咲かせよう

「こどもたちには『感じのいい人』になつてほしいんです」と、松下さんは迷いのない確信を込めて語ります。「A」が進化し、できることがどんどん増えている時代ですが、人間にしかない「体温」や「感情」、その人がもつ雰囲気がとても大事だと思ふんです。困っている人に声をかけられる優しいさや、その人がいるだけで場が明るくなるような存在感。こどもたちには、そんなふうに周囲にいい印象を与えられる人に育つてほしいと願っています」と、こどもたちへの想いを紡ぎます。

実際『ろーたす』では年齢に関係なく、こども同士が自然に寄り添い合

チームワーク 抜群のスタッフさん (右 松下さん)



う姿が日々見られます。誰かからの優しさを受け取ったこどもが、友人を包み込み、面倒を見てもらっていたこどもが、今度は下の学年を支える側へと変わっていく。こうした『してもらったことを次の誰かへ返していく』循環が、『ろーたす』の文化として根付いているのかもしれない。

団体名の『ろーたす』は、英語で蓮の花(LOTUS)を意味します。蓮は泥の中の養分を吸って育つ花です。こどもたちが経験したつまづきや、しんどさを泥にたとえ、その出来事も成長の糧にしてほしいという願いが込められています。蓮の花のように、どんな環境からでも明るい未来に向かって自分らしい花を咲かせられるように。『ろーたす』は、こどもたちが安心して過ごせる居場所として、これからも活動を続けていきます。

記事作成協力:

入江美晴・上田敦也・

山中望由・岩本真由子・

北束怜咲(美習生)

NPO法人ろーたす

TEL : 090-3012-2979

Email : npolotus.20190401@gmail.com

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
保険金の種類				
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

商品パンフレットは
こちらから(ふくしの保険)
ホームページ

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

まずはあたたかいごはんから

まんぷくごはん

包丁の音と、にぎやかな声が絶えない、西成区にあるこども食堂『まんぷくごはん』。

『まんぷくごはん』は「一緒に作って、みんなで食べる！」がコンセプトの調理実習型のこども食堂です。使うのは家庭でも使用される金属製の包丁と本格的。しかし、こどもたちは慣れた手つきで調理を進め、完成したらみんなで食事を楽します。調理をする中には小学1年生の子も！



高校生のボランティアと一緒に調理！

もたくさんいました。

調理実習型というスタイルには、「自分の命は自分で守れるように」「大人になった時、自分のこどもに料理ができるように」という代表の横田弘美さん（以下、横田さん）の思いが込められています。

また、横田さんは、「器具をちよっと触ったことがあるだけでも、こどもにとっては学校や家庭での自信になりやすい、温かい食事で満腹になることで、心にゆとりができてほしい」と、こどもたちの調理を見守りながら、優しい笑顔で話してくれました。

『まんぷくごはん』に来るこどもの中

記事作成協力：
岩本真由子・
北束怜咲(実習生)



まんぷくごはん

((一社)こどもの居場所サポートおおさか)

TEL:06-6651-6123

Eメール:ibasyo.osaka2020@gmail.com

には、実際に家で同じものを作ったと笑顔で教えてくれる子もいるそう。さらに、学校は違うけれど、この場所を通して友だちになれたというこどもたち

Pick up!

ボランティア

こどもたちが夢中になる「おはなし」

都島おはなしサークル 「シフカ・ブルカ」

都島おはなしサークル『シフカ・ブルカ』(以下、『シフカ・ブルカ』)は、小・中学校や図書館などへ出向き、聞き手と目を合わせて、「おはなし」を語るグループです。「おはなしの勉強会に参加した時、息子をはじめ周りのこどもたちが前のめりになって聞き入る姿に驚きました」と、代表の吉田多恵子さん(以下、吉田さん)は、グループ立ち上げのきっかけとなったおはなしとの出会いを振り返ります。



ロウソクを使いおはなしの世界へ

に学校で皆さんのおはなしを聞きまし

おはなしを語る時、手元にはありません。昔話を語り継いできた先祖のように、語り手は昔話を覚え、聞き手に情景が浮かぶよう言葉の抑揚や語り口を工夫します。そのため、月2回の勉強会は不可欠です。対象年齢に合わせた昔話の選び方や伝え方について、活動者同士で熱心に意見交換やアドバイスを重ねます。昔話には、小さく弱いものが、困難な目にあっても、諦めずに進んでいくと、誰かの助けがあったりして最後にはきつと幸せになれるなど、「生きるための知恵」が隠されています。そんな知恵が、多くのこどもたちに届いてほしいと願

「語り手が途中で言葉に詰まると、「頑張り」と念を送ってくれることも、親しくなり廊下まで手を繋ぎにくるこども。時には、「こどもの頃

記事作成協力：上田敦也・

山中望由(実習生)

都島区ボランティア・市民活動センター

TEL:06-6929-9500

FAX:06-6929-9504

http://www.miyakorin.com

おいでよ!

地域の「子どもたち」

「子ども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「子ども居場所づくり」の取り組みをご紹介します。」

「今日のごはんはな〜に?」 「こどもの笑顔があふれるみんなの食堂」

ホイミこども食堂(大正区)

誰もが集える憩いの場



大正区平尾

く、遊んだり、誰かと話しながら自由に過ごせる地域の居場所です。『ホイミ食堂』を訪れるのは小学生が中心で、中学生や末就学児、親子連れの姿もありです。土曜日や祝日、夏休みなどの長期休暇には、子ども食堂として無料で食事を提供し、平日はこども300円・大人500円でランチを提供しています。

「私たちの運営母体は就労支援に取り組んでいるのですが、こどもたちの孤食問題や、商店街の賑わいが

失われていることに問題意識をもった当時の職員が3年前に、「地域のこどもの居場所を増やすために、自分たちでこども食堂をやりたい」と、社長に直接思いを伝えたところ、社長をはじめ他の職員もその考えに共感し『ホイミ食堂』を始めることになりました」と、担当の平安座英さん(以下、平安座さん)は活動の始まりを話してくれました。

団体名は、ゲームに登場する回復呪文「ホイミ」にちなみ、ここに来た人が回復できる場所でありたいという想いを込めて名づけられました。



食堂の向かいにある
駄菓子屋
『ホイミ食堂 大正店』

店内のカウンターの奥にあるキッズスペースには、本やおもちゃ、ピアノが置かれ、放課後に



メニューなど積極的にSNSで広報

立ち寄って遊ぶ子もいれば、向かいにある駄菓子屋さん、行き来しながら自由に過ごすこどもたちの姿も見られます。そんな

来るときは、食事の場を超えて、訪れたみんなが安心して過ごせる地域の身近な居場所となっています。

「活動当初は、大勢の食事を作ることや、こどもたちとの関わり方に難しさを感じることもありましたが、今では、どんなメニューなら喜んでくれるか考えることが楽しく、食事を食べたこどもたちが「おいしい」と笑ってくれる姿や、遊んでいるときの笑顔を見

た時、活動を続けてきてよかったと思います」と、平安座さん。また、就労支援の利用者も食堂の清掃や値札づくりなどで活動を支え、職員やボランティアとともに目標を達成できたときの喜びも大きなやりがいだと続けます。

『ホイミ食堂』がめざすのは、これからも、ほっとできて、また来たいと思うてもらえる場所であり続けること。こどもたちの「また明日」がこれからも続いていくように、地域の人たちと力を合わせながら、地域に根付いたこの居場所を未来へつないでいきます。

ホイミこども食堂

TEL : 06-6551-6001

Instagram :

hoimi.kodomo.shokudo_taisho

社協の総合性を活かした福祉教育

地域の皆さんは、「福祉教育」と聞くと、学校でこどもを対象とした学びを思い浮かべるかもしれません。しかし、地域住民や企業に対して学びや気づきを促す取組みも、福祉教育の大切な一部です。

福祉教育とは、地域で暮らすすべての人が差別や排除を受けることなく尊重され、一人ひとりが自分らしく生活できる“地域共生社会”の実現に向けた取組みです。そのために重要なのは、住民一人ひとりが地域に関心をもち、互いを思い合い、支え合う意識と、行動する力を育むための学びやプロセス(過程)です。そのため、社会福祉協議会(以下、社協)がおこなうすべての取組みは、福祉教育の一環であるともいえます。

社協には、介護保険などの個別相談支援、複合的な福祉課題への対応、コミュニティワーク、福祉教育・ボランティア学習の推進など、今日的な福祉課題に対するソーシャルワークの4つの領域すべてに関わることができる“総合性”があります。一方で、支援対象や事業内容によって部署が縦割りになりやすいという課題も抱えています。

しかし、さまざまな事業を通じて多様な人と出会うことで、地域や個別の課題を知ることができます。福

祉教育は地域共生社会をつくるための手段であり、課題を俯瞰して見ることで、事業が異なっても関わる人同士をつなげたり、力を貸してもらうことができます。そうしたつながりが、他者理解や相互理解の機会を生み出し、地域の支え合いを育む土台となります。

そこで必要になるのが、社協の総合性を活かした多職種連携と地域協働です。社協・学校・地域が協働して進める福祉教育を通じて、「地域の福祉力・教育力」を高めることの意義を共有し、その学びを風のように地域へ吹き込み続けることで、地域の基盤となる土を育てていきます。こうした学びの積み重ねが、住民の主体性を生み出し、福祉教育の風土を形づくりま

す。これからの福祉教育・ボランティア学習の推進には、この風土づくりこそが求められており、地域共生社会の実現に向けた重要なプロセスになります。

地域の学びを育てる風は、みなさんの周りにも吹いているかもしれませんね。



副所長の 災害コラム

Vol.3

第3回

災害ボランティアセンター 運営支援のための職員応援派遣

前号発行時には、原稿締切日の関係で触れることができませんでしたが、7月28日に熊本地震が発生し、以降も千葉県や福井県等で豪雨災害が発生しています。被災地の皆さまにおかれましては、お亡くなりになられた方、お怪我をされた方等にお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興を願っています。

さて、前回のコラムでは、災害ボランティアセンター(以下、災害VC)での災害ボランティア活動について書きましたが、災害VCの運営に関わるのは私たち社協職員だけではなく、地元のボランティア、関係機関や団体、企業の皆さま方のサポートにより運営がされています。

しかしながら、被災規模が大きくなると現地の社協職員や運営スタッフだけでは、多くの被災者からの依頼ニーズを受け、全国から活動にいられるボランティアの調整をするのはマンパワーの観点からも困難です。

また、被災地の社協職員も被災者であり、被災状況によっては就労できない職員がいることや、災害VCの運営だけでなく、本来業務の再開や災害VC以外の

被災者支援も行う必要があります。

このような状況下で行われるのが、社協という全国ネットワークを活かした職員応援派遣です。

過去の大規模災害でも実施されており、被災規模や現地の災害VCの運営状況により、応援に入る社協(基本全国の地方ブロック単位)と人数が決められ派遣が開始されます。

派遣は、1クール約1週間程度で交代しながら災害VCの運営支援に入り、被災ニーズの受付や現地調査、災害ボランティアのコーディネートなどの業務を担い、スタッフ不足の解消と現地社協職員の負担軽減を図ります。

また、全国から応援に入るのは、社協職員だけではなく、災害支援団体や企業、労働組合等の皆さんも災害VCの運営スタッフとしてサポートいただく機会も多く、地元のボランティアや団体による地域協働と、全国からの温かいサポートにより被災者の生活再建が行われます。

今回の熊本地震でも全国の社協職員による応援派遣が実施されており、近畿ブロックでは、9月中旬から宇城市災害VCの応援に入っています。本会の職員も派遣予定ですので現地での活動内容については、また何かしらの機会でご報告します。

災害ボランティアセンター





大阪市社会福祉研修・情報センター

HP: <https://www.wel-osaka.com>

所在地 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
代表 06-4392-8200 FAX 06-4392-8206

開館時間 平日 9:00~21:00 土・日 9:00~17:00
図書・資料閲覧室は 9:30~17:00 (月~木、土曜日)
9:30~19:00 (金曜日)

ぜひご利用
ください

研修・講座・介護実習・講演会の開催

福祉従事者向け研修や市民向け講演会、
介護実習講座などを実施しています。

福祉・情報コーナー

市内の福祉関連チラシの配架や北市
民館等歴史的資料・自助具・西成アーカ
イブなどを常設展示しています。



休憩・交流スペース

ちょっとした休憩や、利用者同士の交
流の場として、どなたでもお使いい
ただけます。



図書・資料閲覧室

社会福祉に関する図書、DVD、ビデオ、雑
誌などたくさん所蔵しています。貸出も
OKです！

自習スペース

読書や勉強など、静かな環境で集中
したい方にぴったります。



貸室事業

会議室・介護実習室などを福祉に関する
利用目的に限り、有料で貸出しています。

「へえ！」がいっぱい♡ふくしでわくわく☆みんなが主役

ウェルおおさかはーとフェア2026

12月5日(土) 10:30~15:30開催！

入場
無料



映画上映会 11:00~13:00

※事前申込「体操しようよ」

38年間勤め上げた60歳のシングルファー
ザーが、娘の「親離れ」をきっかけに地域デ
ビュー。人との出会いを通して新たな世界を
知り、第二の人生を楽しんでいく感動作です。

©2018「体操しようよ」製作委員会



お笑い芸人 濱田祐太郎さん講演会 14:00~15:00

※事前申込「見えない世界を覗き見」

視覚障害を持ちながらお笑い芸人として
活躍し、2018年に「R-1ぐらんぷり」で優
勝。テレビや講演を通じて、「見えない世界」
をユーモアたっぷりに発信しています。笑
いを交えながら、多様性やユニバーサル社
会の魅力をわかりやすくお届けします。



講座の事前申込は10月1日(木)受付開始

11月8日(日)申込締切

お申込みは電話(06-4392-8201)

または
HPから▶



楽しい催しが盛りだくさん！

- ◆介護技術講座 ※事前申込
～持ち上げない介護技術を学ぼう～
- ◆高齢者の食事講座 ※事前申込
～栄養・噛む・飲み込むを考える～
- ◆自助具製作体験講座 ※事前申込
- ◆ハンドトリートメント体験
- ◆福祉用具・介護機器の展示&体験
- ◆大阪市介護家族の会 ※申込不要
・ミニ講演会「働きながら介護を続けるには」
・介護相談
- ◆ゆ〜とあい・にしなりWing
子どもの体験コーナー(工作・ゲーム・アート)
- ◆リサイクルブックフェア
- ◆絵本読み聞かせ
- ◆ミニステージ(踊りや演奏など楽しいパフォーマンス)
- ◆クレープ・弁当・パン・手作り小物などの販売
- ◆スタンプラリー(先着300名様に景品プレゼント)

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい！

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、内容について聞いてみたいことがあれば、各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

OCVACのウェブサイトから
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!

★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます



4 募集! 医誠会ボランティア「SAKURA」

医誠会国際総合病院

単 継 平日

<https://www.iseikaihp.or.jp/info/volunteer/index.html>

私たちと一緒に医誠会ボランティア「SAKURA」で、来館者へ安心とやすらぎを届けましょう!

日 程 毎週月～金曜日
9:00～12:00/13:00～16:00(各時間帯で1時間から)

場 所 医誠会国際総合病院(北区南扇町4-14)
地下鉄「扇町」駅、JR「天満」駅

人数・条件 どなたでも 食事:職員価格でのカフェ利用可

申込方法 TEL・HP

問合先 TEL/ 0570-099-166 FAX/ 06-4301-5631

1 第47回 福祉まつり

第47回 福祉まつり実行委員会

単 土日祝

保育園、老人ホーム、障がい者施設などが模擬店や舞台等の催しを通して地域の方々と交流を行うまつりです。会場整備、片付け等をして頂きます。

日 程 11/8(日)9:30～15:00

場 所 職員共済会館(うえるほうる)(城東区古市1-21-41)
地下鉄「今福鶴見」駅1番出口から徒歩12分
地下鉄「新森古市」駅1番出口から徒歩15分

人数・条件 高校生以上 食事あり(お茶付き)
※雨天時のレインコートは用意します

申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切10/27(火)

問合先 TEL/ 06-6931-3872 FAX/ 06-6931-5081
Eメール/ sumire4@sumire-ai.com

5 生きづらい人が集える居場所を 参加することで応援してください!

くつろぎステーションつばさ

単 継 土日祝

<https://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/>

生きづらさを抱える人が一人にならない居場所をつくりませんか?年齢や性別の垣根を越えて過ごせる居場所に参加しませんか?通年募集をしています。

日 程 月2回程度の土曜日15:00～19:00

場 所 ・大阪市ボランティア・市民活動センター(天王寺区東高津町12-10)
近鉄「大阪上本町」駅、地下鉄「谷町九丁目」駅
・大阪長堀貫会講室(中央区南船場1-11-9 長堀安田ビル)
地下鉄「長堀橋」駅 ※どちらかの会場で活動

人数・条件 高校生以上30代までの人 定員:10人 参加協力金:500円

申込方法 Eメール、HP

問合先 Eメール/ tsubasa_piyopiyo@hotmail.com

2 機関紙発送作業のお手伝い募集

大阪頸髄損傷者連絡会

単 継 土日祝

<http://okeison.com>

機関紙の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集します。内容は印刷物の仕分けや袋詰め、タックシール貼りなどの簡単な作業です。初めての方でも大丈夫ですので、気軽にご参加ください。

日 程 11/8(日)、12/20(日) 各日10:00～12:30

場 所 ベルエキップ・オグラン 1階(特定非営利活動法人「ある」内)
(都島区中野町3-4-21)
JR「京橋」駅、地下鉄「都島」駅から徒歩15分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合先 TEL/ 080-2446-3084
Eメール/ nekemasa43@gmail.com

6 日本語ボランティア募集

日本語話そう大阪

継 土日祝

<https://nihongo-hanaso-osaka.hp.peraichi.com>

外国からの人と日本語での会話を通して、日本語学習支援をしています。

日 程 毎週土曜日 13:30～16:00 ※年間35回ほど

場 所 銀山寺 無礙会館(天王寺区生玉町)
地下鉄「谷町九丁目」駅

人数・条件 若い人、協調性ある人、歓迎! ※一度、見学にお越しください。

申込方法 HP

問合先 HPからお願いします ※銀山寺への問合せはご遠慮ください

3 4つの施設がひとつになって、7年ぶりのお祭り!

社会福祉法人帝塚山福祉会

単 土日祝

浜木綿苑・雅秀苑・浜茄子苑・雅風苑

<http://www.tezukayama.or.jp/>

4つの福祉施設が集まる南港で、7年ぶりの秋祭り! 会場案内や車いす誘導をお手伝いいただくボランティアを募集します。

日 程 11/14(土) 13:00～17:00

場 所 帝塚山福祉会 浜木綿・雅秀苑(住之江区南港北1-4-1)
ニュートラム「ポートタウン東」駅から徒歩15分
地下鉄「コスモスクエア」駅から徒歩20分

人数・条件 どなたでも 定員:30人程度(先着順)
※屋台などで使えるチケットを配布予定

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合先 TEL/ 06-6613-5117 FAX/ 06-6613-5210
Eメール/ gafuu@tezukayama.or.jp

11 生きづらさを抱えた子どもたちとの向き合い方 ～不登校、ひきこもりへの関わり～

あべの不登校児・軽度発達障がい児 支援グループ「スペースゆう」

<https://space-u-abeno.jimdofree.com>

公認心理師小島俊久氏と生きづらさを抱えた子どもたちに関わる大人(家族、教員、支援者など)としての向き合い方と心の在り方について学び考えます。

日 程 11/7(土) 14:00～16:00

場 所 阿倍野区民センター 集会室1(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
地下鉄「阿倍野」駅6番出口から徒歩1分

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順) 参加費:無料

申込方法 Eメール・HP

問合先 Eメール/ freespace_u@yahoo.co.jp

7 日本語会話ボランティア募集

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)関西研修センター

<https://www.aots.jp>

関西研修センターでは、日本語学習中の外国人研修生と会話練習を行ってくださる方を募集しています! 様々な国の方と、日本語で交流してみませんか?

日 程 平日14:25～15:25、15:30～16:30 ※不定期で実施します。
一度ボランティア登録をされた方には希望されたご連絡方法でお知らせしております。 ※午前中に実施する可能性もございます。

場 所 関西研修センター(住吉区浅香1-7-5)
地下鉄「あびこ」駅から徒歩10分 JR「杉本町」駅から徒歩10分

人数・条件 日本語が母国語の方

申込方法 TEL(先着順)

問合先 TEL/ 06-6690-2680 FAX/ 06-6690-2675

12 介護の日イベント「認知症サポーター養成講座」

学校法人トモエ学園 北大阪福祉専門学校

<https://www.kitaosaka1997.com/>

認知症の基礎知識と認知症の方への対応法、予防法を学びます!
(修了認定として認知症サポーターカードを差し上げます)

日 程 11/14(土) 13:30～15:00

場 所 北大阪福祉専門学校(都島区東野田町4-2-7)
地下鉄・京阪線・JR「京橋」駅から徒歩7分
大阪シティバス「東野田」下車すぐ

人数・条件 どなたでも 定員:30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合先 TEL/ 06-6351-2097 FAX/ 06-6351-2081
Eメール/ fukushi@kitaosaka.ac.jp

8 2026ユニセフ・チャリティミニバザー&コンサート

大阪ユニセフ協会

<https://www.unicef-osaka.jp>

毎年好評いただいているバザーを、今年はコンサートとともに開催します。
収益金は全額ユニセフ(国連児童基金)に送金します。ぜひご来場ください。

日 程 10/24(土) 11:00～15:00

場 所 難波OCATビル 地下1階 ポンテ広場(浪速区湊町1-4-1)
JR「難波」駅すぐ 地下鉄「なんば」駅から徒歩3分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合先 TEL/ 06-6645-5123 FAX/ 06-6645-5124
Eメール/ un@unicef-osaka.jp

13 生野区なんでも相談いらっしゃ〜い 相談員養成講座参加者募集

生野区なんでも相談いらっしゃ〜い

毎月第4水曜日に行っている生野区なんでも相談いらっしゃ〜いの相談員を募集しています。4回の養成講座を受けて頂き、街の困りごとと一緒に考える相談員さんを募集しています。お気軽にご応募ください。心からお待ちしております!!

日 程 11/25(水)、12/23(水)、1/27(水)、2/24(水)
各日18:30～20:30(受付18:10～)

場 所 生野区民センター 302会議室(生野区勝山北3-13-30)

人数・条件 生野区民及び関心のある方 定員20人(先着順)

申込方法 FAX・Eメール 締切:11/22(日) 必着

問合先 FAX/ 06-6741-0657
Eメール/ maumderobu@helen.ocn.ne.jp

9 6時間で学べる&体験できる 「災害ボランティアセンター運営支援体験講座」を開催します!

浪速区社会福祉協議会

<https://naniwa-ku-cosw.or.jp/>

地震や台風が多い日本…いざというときに役立つ知識やボランティアセンターの運営についてこの機会に学んでみませんか? 特別な経験や知識不要です!

日 程 10/31(土)、11/7(土)・14(土)各日14:00～16:00

場 所 INOVE第一住建浪速スポーツセンター1階(浪速区難波中3-8-8)
各線「難波」駅から徒歩7分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 TEL・HP

問合先 TEL/ 06-6636-6027
Eメール/ waninaro@naniwa-ku-cosw.or.jp

14 大阪市子ども自立アシスト事業フォーラム2026

(特非)関西こども文化協会/(一社)こもれび/ (特非)志塾フリースクール/(一社)officeドーナツトーク/ 大阪市福祉局生活福祉部自立支援課

<https://www.kansaikodomo.com/news/>

「こどもの貧困の連鎖」を防ぐためにそれぞれの立場で何ができるのか、
こども・若者の現状と課題を共有し一緒に考え、つなげる場です。

日 程 11/27(金) 14:00～17:00(開場13:30)

場 所 ウェル大阪(大阪市社会福祉研修・情報センター)
5階 大会議室(西成区出城2-5-20)
JR「今宮」駅西出口から徒歩10分 地下鉄「花園町」駅2号出口から徒歩15分

人数・条件 こども・若者支援に興味のある方(教育・児童福祉・こども若者支援関係者)
定員100人(先着順) 参加費:無料

申込方法 Eメール

問合先 Eメール/ jiritsuassistforum@gmail.com

10 令和8年度 東住吉区みんなの災害福祉講演会

東住吉区社会福祉協議会

<https://sawayaka-c.ne.jp>

自助・互助・共助・公助の役割や地域でどのように災害を乗り越えていくかを
一緒に考えましょう。東住吉区以外の方でもご参加いただけます

日 程 11/7(土) 10:00～12:00

場 所 東住吉区民ホール(東住吉区東田辺1-13-4)
地下鉄「田辺」駅から徒歩8分 近鉄「今川」駅から徒歩8分

人数・条件 どなたでも 定員:150人(先着順) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・Eメール・来所 締切:10/30(金)

問合先 〒546-0031 東住吉区田辺2-10-18
TEL/ 06-6622-6611 FAX/ 06-6622-8973
Eメール/ tikatu3@sawayaka-c.ne.jp



19 2027年度 地球環境基金 助成金

独立行政法人 環境再生保全機構

<https://www.erca.go.jp/jfge/>

地球環境基金では、国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

- 助成内容** 1. 通常助成(基礎型) 2. 通常助成(発展型)
3. 戦略プロジェクト(政策課題協働型・実行団体)
4. 戦略プロジェクト(地域協働型)
5. LOVE BLUE助成(企業連携プロジェクト) ※詳細はHP参照
- 助成金額** 1件につき50万～1,200万円 ※助成メニューにより異なります
- 申請方法** 所定の「地球環境基金助成金申請システム」から提出 ※詳細はHPを参照
- 申請締切** 11/16(月) 13:00

問合先

TEL/ 044-520-9505
Eメール/ kikin_youbou@erca.go.jp



20 2027年度 日本郵便 年賀寄付金助成金

日本郵便株式会社

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/nenga/applications.html>

日本郵便年賀寄付金による社会貢献事業助成です。

- 助成対象** 【一般枠】活動・一般プログラム、活動・チャレンジプログラム、施設改修、機器購入、車両購入
【特別枠】令和8年熊本地震の被災者支援・復興
※活動・施設・機器・車両の区分はありません
- 助成金額** 上限1件あたり250万円
※活動・チャレンジプログラムのみ50万円 ※詳細はHP参照
- 申請方法** 日本郵便Webサイトの申請入力フォームで必要事項を入力し、必要書類をアップロードした上で送信 ※一部、郵送が必要な書類あり
- 申請締切** 11/18(木)当日消印有効

問合先

TEL/ 03-3477-0567



21 2027年度 助成団体の募集

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

https://osaka-community.or.jp/grant/grant_guide.html

当財団では、公益活動をされている非営利団体を対象に2027年度助成金申請の受付を開始しました。詳細は当財団のホームページでご確認ください。

- 助成対象** 1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は問わない)
- 助成金額** 助成事業により異なる
- 申請方法** HPから所定の応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送
- 申請締切** 11/24(火)消印有効

問合先

TEL/ 06-6944-6260



22 2026年度公募助成金

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/

国内外で福祉活動などに取り組む民間団体等を資金援助します。

- 助成対象** ①「公募福祉助成金」(一般枠)＝国内で福祉活動に取り組む団体
②「高齢者福祉特別枠」＝高齢者福祉事業に取り組む団体
③「児童福祉特別枠」＝児童福祉事業に取り組む団体
④「海外難民救援金」＝海外で支援活動する民間団体
⑤「シンシア基金」＝身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)支援に関する活動を行う民間団体
- 助成金額** ①～③・⑤は1団体50万円以内、④は1団体100万円以内
(①②③は機器や設備の購入は助成対象外です)
- 申請方法** 申込書をHPからダウンロードし、必要書類をつけて郵送
- 申請締切** 11/30(月)必着

問合先

TEL/ 06-6346-1180 FAX/ 06-6346-8681
Eメール/ mainichi-osj@sirius.ocn.ne.jp



15 第39回シンポジウム「高齢社会を共に生きる」の開催

公益財団法人 日本生命財団

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/03.html>

単 土日祝

基調講演「超高齢社会における『幸福社会』実現の方法」
～地域住民と専門職はいかに関わるか～

実践報告「高齢者が活躍できる多世代つながり愛拠点立上げ事業」他計3団体
総合討論「新たなつながりと地域で支え合う『幸齢社会』づくり」

日程 12/5(土) 13:00～17:00
場所 トレードピア淀屋橋19階(中央区今橋2-5-8)
地下鉄・京阪「淀屋橋」「北浜」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:会場150人 オンライン1,000人
※先着順 参加費:無料

申込方法 HP 締切:会場 11/26(木) オンライン11/30(月)

問合先

TEL/ 06-6204-4013
Eメール/ kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp



16 第25回 子育てボランティア養成講座

阿倍野区子育てボランティア養成講座実行委員会

https://docs.google.com/forms/u/0/d/1PsmbC0OFCx4SIXqgmbhx_NdJ5QsuOENDDJ6V1RnHdlo/viewform?ts=6866043a&edit_requested=true#settings

「地域で育もう 子育ての輪」

子育て支援に興味・関心がある方、子育てボランティアはじめてみませんか
日程 ①1/19(火) ②1/26(火) ③2/2(火) ④2/9(火) 全4回各日10:00～12:00

場所 ①阿倍野区役所(阿倍野区文の里1-1-40)
②・③阿倍野区社会福祉協議会(阿倍野区帝塚山1-3-8)
④阿倍野区子ども・子育てプラザ(阿倍野区阪南町2-23-21)

人数・条件 阿倍野区内の子育て支援に興味・関心がある方 ※お子様連れでのご参加は不可となっております。 定員:20人(多数抽選)
参加費:全4回で1,000円(資料・保険料等)

申込方法 TEL・郵便・来所 締切:12/25(金)必着 ※TELは平日のみ受付(9:30～15:30)

問合先

特定非営利活動法人こももネット(こもものひろば阿倍野筋)
〒545-0052 阿倍野区阿倍野筋5-1-17 TEL/ 06-6657-6966



17 インクルーシブクラシックコンサート 「音のひろば ～みんなで楽しむ演奏会～」

一般社団法人FREEDOM add MUSIC

<https://freedomaddmusic.doremikirakira.com/freedom/>

単 土日祝

誰もが気軽に参加できるコンサート。小学生ながらプロヴァイオリニストの戸田悠翔をはじめプロの演奏を聴き、ダンスを鑑賞、ワークショップに参加できます。

日程 1/24(日) 14:00～(開場13:30)

場所 大阪市立阿倍野区民センター 小ホール(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
地下鉄「阿倍野」駅「天王寺」駅

人数・条件 どなたでも 定員:200人(先着順)
参加費:大人2,000円(中学生以下ひとり無料)

申込方法 TEL・HP

問合先

TEL/ 06-4703-3491



18 大阪区民カレッジ受講生募集

NPO法人 大阪区民カレッジ

<https://www.osakakumin.org/>

継 平日

地域の歴史、伝統、文化、福祉などを総合的に学び、仲間とともに地域に溶け込む、地域に密着した楽しい活動です。詳細はHP参照

日程 2027/4月～2028/3月 原則月曜日
年間24回を予定 各日10:00～15:00

場所 大阪市内区民センター、区民会館等

人数・条件 どなたでも 定員:44～48人/校
年間受講料:33,000円(校外学習費等別途必要)

申込方法 郵便・HP・来所 締切:3/26(金)

問合先

〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-18
TEL/ 06-6947-2710 FAX/ 06-6360-4410
Eメール/ kumin-college1@kumin-humin-college.com



単発的な活動



継続的な活動



平日に開催



土日祝に開催



食事あり



交通費支給



初心者OK

NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

子どもと共にある活動を

特定非営利活動法人フォロ

<https://foro.jp/>

フォロでは2001年から25年間、不登校を中心に、子ども・若者の人権を大切に、様々なかたちでの居場所事業と、その時々状況から必要と感じた、居場所に関する事業を実施してきました。大阪府で初めてNPO法人化したフリースクールでもあります。現在では、フリースクール、親の会「ほっとサロン」、18歳以上の人の居場所「なるにわ」、「アソビノトビラ」の4つの事業を主におこなっています。

そんなフォロは最近キャッチコピーを変えました。「いる、だけでいい」から「いる する つながる」へ。「いる一居場所」まずは来て、いるだけでいい。子どもたちが安心して過ごせることを大切にしています。「する一自分で決める」その日の過ごし方やカリキュラムは、自分で決めます。過ごし方は一つではありません。

せん。「つながる—コミュニティ」スタッフや他の子どもと、無理のない形で関わることができます。子どもたちに遊びや体験を通して人とつながり、自分の望みを叶える過程を経験してほしいと考えています。

不登校の子に限らず、自分の意思で決めたり、他の人と話し合ったりして遊ぶような機会が少なくなっているのではないかと思います。子どもを監視・管理するのではなく、子どもと共にある活動を、これからも大事にしていきたいと思います。



みかん狩りの
帰り道



25 2027年度ヤマト福祉財団助成金

公益財団法人 ヤマト福祉財団

<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy.html>

福祉施設・団体のお手伝いとして、障がいのある人々の給料を増額するための新規事業の立ち上げや生産性向上に必要な設備や機器を購入する資金と、障がいのある人々の福祉を増進するための事業や活動の資金を助成します。

助成対象 ①障がい者給料増額支援助成金 障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成
②障がい者福祉助成金 給料増額にはこだわらず、障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。

助成金額 ①50万円～最大500万円(30程度)②最大100万円(10～20程度)

申請方法 電子申請。ヤマト福祉財団HPの電子申請システムにアクセスし入力。

申請締切 11/30(月)18:00

問合先 TEL/ 03-3248-0691 FAX/ 03-3542-5165



23 2027年度 学生たちが主体的に社会に貢献し、自らのリーダーシップを育成する活動に対する助成

公益財団法人 電通育英会

<https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/>

「よりよい未来を創る志を共にし、学生たちが主体的に社会に貢献し、自らのリーダーシップを育成する活動」を電通育英会は支援します。

教育、地域社会・国際社会貢献、被災地支援、サイエンス、テクノロジー、文化、芸術など、あらゆるフィールドで活動される皆様を広く募集いたします。

助成対象 日本全国の大学公認団体または学生団体、NPOなどの営利を目的としない団体（法人格の有無は問わない）※詳細はHP参照

助成金額 1 団体あたり上限100万円

申請方法 助成申し込みフォーム(電通育英会HP応募サイトから入力)より、直近の決算報告書・活動内容が分かる資料とともに送信 ※詳細はHP参照

申請締切 11/30(月)17:30

問合先 HP内の応募サイト「お問い合わせ」からお願いします。



26 第8回 パイロットクラブ・チャレンジ助成金

一般社団法人 パイロットインターナショナル日本ディストリクト

<https://www.pijid1951.org/>

私たちは地域社会に前向きな変化をもたらすことを使命とし、主に脳関連障がい者への支援に焦点をあてて活動しています。その使命に共鳴する活動にチャレンジしている人々の活動を支援します。

助成対象 共生社会を目指し、福祉向上に関わる活動実績が3年以上のボランティア団体(法人格の有無は問わない)

助成金額 総額60万円 ※対象事業の75%まで

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールで送付

申請締切 12/20(日)必着

問合先 Eメール/ pilot.international.japan@gmail.com



24 2027年度助成(地域文化の振興)

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<https://www.mut-fukukibunkazaidan.or.jp/>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する助成を行っております。

助成対象 (1)国内の団体・法人が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた公演・美術展等(2)前項の公演・美術展等は、2027年度(2027/4/1～2028/3/31)に開催もしくは会期が開始するものとする

助成資格 音楽・演劇・伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る

助成金額 上限なし(実績として、1件あたりの助成金は20万円から70万円程度)

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

申請締切 11/30(月) 消印有効

問合先 TEL/ 03-3272-6993 FAX/ 03-3272-6994

学習中の様子。
分からないところは
ボランティアがサポート！



私は、広く福祉に関わりたいという思いから社会福祉士を目指して日々学んでいます。1年制のため、授業や実習に追われながらも充実した毎日です。そんな中、クラスメイトの誘いをきっかけに、6月から有志の学生による「のびのび学習室」に参加しています。週に1回、東淀川区の団地の集会所で、放課後に小学生と宿題やレクリエーションなどを通して関わり、自宅まで送り届ける活動です。こどもたちが懐いてくれることや、運営者から関わり方を褒めてもらったことが自信につながっています。レクリエーションは学生同士で案を出し合って準備します。七夕には短冊に願い事を書き、折り紙で

星や好きなものを作って笹を飾りました。こどもたちの個性あふれる作品の中には、私の「国家試験合格！」の短冊も仲間入りしました笑。

こどもの発達段階に合わせたり、学年を超えて関われる内容を考えたりと難しさもありますが、福祉の学びを実践につながられる貴重な場です。地域のこどもや運営者との関わり、自分も地域の一員として役割を担える喜びを感じています。来年度からは、この経験も糧に大阪で働く予定です。大阪をさらに明るく、楽しくするには、これからも考え続けていきたいと思っています。



福祉の視点で放課後ボランティア

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。



学生ボランティア活動
連載リレーコラム

No.59



所属団体：日本メディカル福祉専門学校 社会福祉科

趣味：演劇、バレーボール観戦
学年：1年

秋本 花栄

あきもと はなえ

日本メディカル福祉専門学校 社会福祉士科

学生コラムライター大募集！

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中！！

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか？

対象

大阪市内でボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容

文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

応募方法

右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先

大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉)



エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。
抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。

ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上

2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。

3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。

ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)

4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。

5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。

6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

宛先

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO305号係」まで
(住所は下記参照)

※締め切り 2026(令和8)年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス



「桃山学院大学学生マルシェ」開催に協力

当金庫は6月28日(日)に天神橋二丁目商店街で行われた「桃山学院大学学生マルシェ」の開催に協力しました。

同イベントは桃山学院大学起業部が企画したもので、将来の起業を目指す学生が企画・開発した商品を実際に販売し、今後の商品改善や事業展開に生かすためのテストマーケティングマルシェです。当金庫が地域とのつながりを生かし、同商店街を会場として紹介することでコラボレーションが実現しました。

当金庫は同大学と包括連携協定を結んでおり、共同ファンドの組成などの連携事業を実施しています。今後もさまざまな連携事業を通じて同大学とともに大阪経済の発展に貢献してまいります。



商品を販売する桃山学院大学生

ボランティア・市民活動情報誌 COMVOへの広告募集！

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年6回発行 各40,000部
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

「普般着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。大阪のボランティア・市民活動情報が満載！市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

広告料金(税込)

掲載箇所スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	120×170
本文 1ページ	156,000円	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	120×170
本文 1/4ページ	46,500円	60×170

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。 ※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

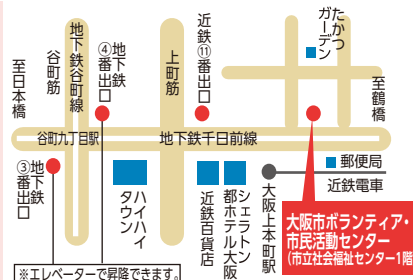
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL 06-6765-4041 FAX 06-6765-5618

E-MAIL ocvac@osaka-sishakyo.jp HP <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間：午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日：日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日：2026年10月15日
- 発行部数：40,000部 ●制作協力：東洋紙業高速印刷株式会社 ●点訳協力：NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。
- 本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区社会福祉協議会、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など
※大阪市ボランティア・市民活動センターでは、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

さあ、私たちと
新たなステージへ

三倉 茉奈

三倉 佳奈

お客さまとともに未来を拓く

信頼で地域とつながる



大阪シティ信用金庫

※写真はイメージです

本店 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-4 TEL (06)6201-2881 (代表)

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

区 名	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北 区	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都 島 区	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福 島 区	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此 花 区	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中 央 区	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西 区	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港 区	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大 正 区	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区	天王寺区六万体的町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪 速 区	浪速区難波中3-8-8	6636-6027	6636-6028
西淀川区	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀 川 区	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東 成 区	東成区大今里南3-11-2	6977-6336	6977-6339
生 野 区	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭 区	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城 東 区	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴 見 区	鶴見区諸口5-浜6-12	6913-7070	6913-7676
阿倍野区	阿倍野区帝塚山1-3-8	6628-3434	6628-9393
住之江区	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住 吉 区	住吉区浅香1-8-47	6607-8181	6692-8813
東住吉区	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平 野 区	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西 成 区	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668